

令和 7 年 4 月 7 日

宗像市長 あて

(申請者)

団体名: パパママ応援・ネットワークいろり

代表者: 北岡 かや子

令和7年度 宗像市人づくりでまちづくり事業補助金交付申請書
【みのりコース】

宗像市人づくりでまちづくり事業補助金交付要綱第6条第1項の規定に基づき、
下記のとおり申請します。

1. 申請する事業

ふりがな 事業名	ぱぱママ・おうえんべあれんととれーにんぐ パパママ・応援ペアレントトレーニング		
活動分野	子育て支援に関すること		
事業の目的 及び内容	別紙企画提案書のとおり		
申請年数	同一事業として 3 年目	めぶきコースと	併用しない

2. 補助金申請額及び算出基礎

補助申請額	500,000 円	申請事業費の総額	654,680 円
算出基礎	別紙収支予算書のとおり		

3. 添付資料

- (1) ☒ 企画提案書 (様式第1-2号)
(2) ☒ 収支予算書 (様式第1-3号)
(3) ☒ 支出予算内訳書 (様式第1-4号)
(4) ☐ (企画提案書の別紙詳細がある場合のみ) 提案内容の詳細がわかるもの
(5) ☐ (同時に団体登録、更新または変更する場合) 団体登録、更新または変更事項申請書

7.4.-7
第 43 号

令和7年度 宗像市人づくりでまちづくり事業補助金企画提案書
【みのりコース】

事業名	パパママ・応援ペアレントトレーニング		
課題と事業の目的 目指す効果	誰に、どんな課題があって、どう変えたいのか？ 保護者が、子どものもつ困難さを理解し、具体的な方法やコツを学ぶことで、子育てを楽しむことができるようサポートします。一人で抱えず、同じ思いを抱えた人や先輩ママ達との出会い、分かち合いの場を提供します。		
事業の対象	誰(どんな人)のために？	何人ぐらい？(事業参加者の目標)	
	発達に課題のある子どもをもつ保護者	ペアトレ各8人、茶話会各8人	
	募集する場合は どうやって	宗像市発達支援センター・医療機関・療育施設からの紹介。団体のInstagram、チラシ等	
具体的な活動 (手法)	・ペアレントトレーニング：入門講座を年間2回、連続講座3回1クールを年間2回実施。1回目は自己紹介と講義形式のオリエンテーション、2～3回目はグループワーク形式で各家庭の解決策を検討し個別のニーズに応じていく。 ・茶話会：ペアレントトレーニング修了者で希望される方には、1～2か月に一度、メイトムやコミュニティーセンターなどで開催。 ・勉強会・イベント：茶話会で出されたニーズに応じて、感覚統合を踏まえた遊び、保育士や支援者向けの勉強会、様々な関係機関や社会資源とのネットワークを広げていく。		
実施体制			
団体の強み(申請事業と関連する活動実績や団体の専門性)		団体構成員の全員が児童発達支援に関わる専門家であり、更には発達障害の子を育てる保護者も多く在籍している。専門的な視点と発達に課題のある子どもの子育ての実体験を合わせもった構成員だからこそ、現実的な課題解決の方法の提案や社会資源の情報提供が可能となる。同じ思いを抱えた経験者としての心理的サポートを行う。	
連携・協力予定の団体 (団体等の名称と役割分担)			
新たに仲間を募集予定であれば、募集の方法			

スケジュール (年間計画等がある場合は別紙参照で省略可)		
月	活動内容	支出内訳書の支出番号
4月	茶話会	①③④ ⑤⑥⑦⑧ ⑨⑩⑪
5月	ペアレントトレーニング入門編	①③④ ⑤⑥⑦⑧ ⑨⑩⑪
6月	茶話会(特別支援学校編) ペアレントトレーニング1クール1回目	①②③④ ⑤⑥⑦⑧ ⑨⑩⑪
7月	ペアレントトレーニング1クール2回目・3回目	①③④ ⑤⑥⑦⑧ ⑨⑩⑪
8月	茶話会パパ	①③④ ⑤⑥⑦⑧ ⑨⑩⑪
9月	単発講座(感覚統合)	①③④ ⑤⑥⑦⑧ ⑨⑩⑪
10月	ペアレントトレーニング入門編	①③④ ⑤⑥⑦⑧ ⑨⑩⑪
11月	ペアレントトレーニング2クール1回目・2回目	①③④ ⑤⑥⑦⑧ ⑨⑩⑪
12月	ペアレントトレーニング2クール3回目	①③④ ⑤⑥⑦⑧ ⑨⑩⑪
1月	イベント	①③④ ⑤⑥⑦⑧ ⑨⑩⑪
2月		
3月	茶話会	①③④ ⑤⑥⑦⑧ ⑨⑩⑪

補助金交付 期間終了後 の計画	予算や実施体制(活動を継続する人材)等の確保の見通し
	連携のある事業所との協力体制の強化や、クラウドファンディング等を計画する。また一講座あたりの参加定員を拡大し、参加費で収益を確保していく。

SNSアカウント等	日頃の活動の様子が分かるSNSのアカウントがあれば教えてください Instagram (irori_2022)
-----------	--

PRポイント!	ここまで書ききれなかった申請事業の魅力や、団体の強みを教えてください! 補助金3年目になりますが、保護者だけではなく、支援者側も学びの場として気軽にきていただけるようになっており、宗像市の児童発達支援や保護者対応のスキルアップに繋がっていると感じる。スタッフの子どもやその友達がボランティアを通じて発達支援に興味を持ち、ふれあいの場となっており、長期的な啓発の場にもなっている。
---------	--

令和7年度 宗像市人づくりでまちづくり事業補助金収支予算書
【みのりコース】

事業名	パパママ・応援ペアレントトレーニング
-----	--------------------

(単位:円)

収入		
費目	予算額	摘 要
市補助金	500,000 円	人づくりでまちづくり事業補助金
その他収入	参加費等	78,000 円
	その他	円
	自己資金	76,680 円
	小計	154,680 円
合計	(a) 654,680 円	

支出		
費目	予算額	補助対象経費
報償費	460,000 円	460,000 円
旅費	155,680 円	155,680 円
需用費	12,000 円	12,000 円
役務費	14,000 円	14,000 円
委託料	0 円	0 円
使用料	13,000 円	13,000 円
原材料費	0 円	0 円
その他	0 円	0 円
合計	(b) 654,680 円	(c) 654,680 円

※支出の内訳は、別紙予算内訳書(様式第1-4号)のとおり

項目	計算式	記号	金額	補助金申請額
補助額	(c) × 80% 千円未満切り捨て	(d)	523,000 円	500,000 円
補助限度額	-	(e)	500,000 円	

様式第1-4号

事業名： パパママ・応援ペアレントトレーニング

令和7年度 宗像市人づくりでまちづくり事業補助金支出予算内訳書

(単位:円)

費目	経費の種類	積算内訳(単価, 数量)	予算額	支出 番号	補助対象 経費
報償費	講師への謝金	(保育士・言語聴覚士・作業療法士等) 10,000円×14回×3人=420,000円	420,000 円	①	420,000 円
	講師への謝金	(子育て経験保護者) 8,000円×5人=40,000円	40,000 円	②	40,000 円
	費目計		460,000 円		460,000 円
旅費	自家用車交通費	市外構成員：高速代 560円×2(往路)×14回=15,680	15,680 円	③	15,680 円
	費用弁償	市外構成員：1,000円×14回=14,000円	14,000 円	④	14,000 円
	費用弁償	市外講師：1,000円×3人×14回	42,000 円	⑤	42,000 円
	費用弁償	市内講師・構成員：500円×4人×14回=28,000円	28,000 円	⑥	28,000 円
	費用弁償	託児ボランティア：市内500円×8人×14回=56,000円	56,000 円	⑦	56,000 円
	費目計		155,680 円		155,680 円
需用費	消耗品費	文具・衛生用品・コピー用紙等	5,000 円	⑧	5,000 円
	食糧費	講師の飲料500円×14回	7,000 円	⑨	7,000 円
	費目計		12,000 円		12,000 円
役務費	保険料	レクリエーション傷害保険 1000円×14回=14,000	14,000 円	⑩	14,000 円
	費目計		14,000 円		14,000 円
委託料			円		円
	費目計		0 円		0 円

使用料	使用料	会場・託児の部屋代2,000円×3回 冷暖房代500円×14回 7,000円 コミュニティーセンター等	小計	13,000 円	⑪	13,000 円
			費目計	13,000 円		13,000 円
原材料費			小計	円		円
			費目計	0 円		0 円
その他			小計	円		円
			費目計	0 円		0 円
総計				654,680 円		654,680 円